

令和6年度林野庁補助事業「林業機械・木質系新素材の開発・実証事業」
の事業実施者を決定

■ 本事業の趣旨

新たな国際環境の下で急激な木材需要の変化に対応可能な原木供給力の強化を図るため、林業の安全性や生産性の向上に向けた林業機械の開発・実証、新たな木材需要の創出に向けた木質系新素材の開発・実証の取組への支援を行う。

■ 事業メニュー

① 林業機械の開発・実証

林業の安全性や生産性の向上に資する伐採・集材等の素材生産や造林作業の自動化・遠隔操作化に向けた林業機械の開発・実証、事業規模での実証・改良、森林作業の安全性・生産性の向上に資するソフトウェア・機器の開発・実証、森林内の通信環境の確保に向けた通信技術・機器等の開発・実証等の取組

② 木質系新素材の開発・実証

新たな国産材需要の創出に向けた化石資源由来プラスチックを代替する木質系新素材の開発・実証、木材等の成分の高機能化・高付加価値化に係る取組

林業機械・木質系新素材の開発・実証事業 助成事業者とテーマ

助成事業者	テーマ
松本システムエンジニアリング(株)、久大林産(株)	ラジコン式伐倒作業車の自動走行技術の改良 および集材システム等の開発・実証
(株)NTTドコモ、(株)筑水キャニコム、千歳林業(株)	急傾斜地における自動運転型下刈機械の実証 および植栽アタッチメントの試作
イワフジ工業(株)、(株)中井林業	乱巻き防止型自動集材・造材マルチワークシステムの開発・実証
エシカルバンブー(株)	非レーヨン系竹綿糸の国産生産プロセス技術の開発・実証